

佐世保工業高等専門学校		開講年度	令和06年度 (2024年度)		授業科目	社会総合ⅡB	
科目基礎情報							
科目番号		0035		科目区分		一般 / 必修	
授業形態		講義		単位の種別と単位数		履修単位: 1	
開設学科		電気電子工学科		対象学年		2	
開設期		後期		週時間数		2	
教科書/教材		『高等学校・新公共』第一学習社					
担当教員		新木 武志					
到達目標							
1. 私たちと社会のかかわり方や民主社会についての考え方について理解し、説明することができる。 2. 民主政治の概略を説明することができる。 3. 民主主義の本質、今日における政治や経済の基本的なしくみ、それに至る過程を理解し、それらの概略を説明できる。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目2		到達目標1.の実現のために行動できる		到達目標1.の実現のために、学ぶことの意義を理解できる		到達目標1.の実現のために、学ぶことの意義を理解でない	
評価項目3		到達目標2, 3が達成できている		到達目標2, 3の達成のために学び続ける意思を持っており、ある程度は到達目標2, 3を達成できている		到達目標2, 3が達成できていない	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要		現代社会の政治や経済に関して民主主義や資本主義の考え方や意義を学ぶ。また、それらの主義が現代における日本の社会にどう関わるかを学ぶ。これらを通じ、国際的な視野を持ち、現代の政治や経済の問題点を広い視野から理解し、考える力を養うことを目標とする。					
授業の進め方・方法		予備知識：中学校レベルの公民分野の知識があること 授業形式：講義 学生が用意するもの：資料集、ノート					
注意点		評価方法：定期試験(合計2回)、出席状況、授業態度、必要に応じて提出物を総合的に判断する。 自己学習の指針：ニュース・新聞を読む習慣をつけ政治や経済に対する関心を持ち知識・考え方を身につけること。					
授業の属性・履修上の区分							
☒ アクティブラーニング		☒ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	授業の基本方針・概要説明 社会契約		学習目標や授業方法について理解できる 社会契約の考え方について説明できる		
		2週	社会契約		社会契約の考え方をを用いて、国家や法・ルールの基本原理について考える		
		3週	日本国憲法の制定		日本国憲法の成立過程と明治憲法との比較から日本国憲法の理念について考える		
		4週	国民の権利と義務		日本国憲法が定める国民の権利と義務について理解する		
		5週	平等な社会		憲法で規定されている平等権がどのように保障されるようになってきたのかを考える		
		6週	人間らしく生きる権利		憲法で規定されている社会権がどのように保障されるようになってきたのかを考える		
		7週	新しい権利		人権の範囲がどのように広がっているのかを考える		
		8週	中間考査				
	4thQ	9週	経済とは何か		私たちと経済について、資本主義経済以前のあり方から歴史的に理解することができる		
		10週	資本主義経済の確立		現代の資本主義経済がどのような歴史的経緯をへて成立しているのかを理解することができる		
		11週	経済と市場		資本主義経済の特徴について経済理論から考えることができる		
		12週	資本主義の弊害		資本主義経済が生み出す貧困・格差、失業、恐慌、環境破壊などについて考えることができる		
		13週	社会主義経済		社会主義経済の理論と現状について考えることができる		
		14週	資本主義経済の変容と日本経済		1970年代以降に台頭した新自由主義と戦後日本経済の歩みについて理解することができる		
		15週	グローバル化する国際経済		グローバル化した世界経済の課題について考えることができる		
		16週	後期定期試験				
評価割合							
		試験		提出物等		合計	
総合評価割合		80		20		100	
基礎的能力		80		20		100	
専門的能力		0		0		0	

分野横断的能力	0	0	0
---------	---	---	---